

学校教育目標：自ら考え本気で学ぶ子 明るく思いやりのある子 元気でやりぬく子



# 本気

春日部市立正善小学校  
学校だより 4月号  
平成30年度 No.1  
平成30年4月 9日

一人一人の瞳が輝き、磨き合い・高め合いながら、伸びる喜びを味わえる学校

## 平成30年度のスタートにあたって



校長 大森正樹

桜の花が満開の中、平成30年度がスタートしました。「進級」「入学」、誠におめでとうございます。

3月末から暑い日が続き、初夏の陽気に木々も一斉に芽吹き何をすることも、とても良い季節となりました。本日、新2～6年生が元気に登校してきました。4月は新たな出会いもあり、気持ちを一新してのスタートとなりました。

そして明日は入学式が行われ、55人の新1年生が誕生し、正善小の児童数は414人となります。また、教職員数は32人でのスタートとなりました。春休みで静かだった学校が、子どもたちの元気な声でいっせいに明るくなり、活力が感じられるようになりました。本年度も、本校の学校教育目標である「自ら考え 本気で学ぶ子」、「明るく 思いやりのある子」、「元気で やりぬく子」を目指し、教職員が一丸となって教育活動に取り組みますので、よろしくお願いいたします。

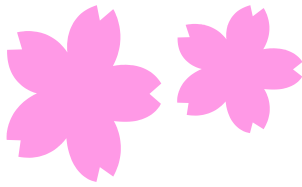
### 学校教育目標

- 自ら考え 本気で学ぶ子 ... 自ら考え、人と学び合い、よりよく生きる力を身につける。
- 明るく 思いやりのある子 ... 他者を理解し、心を通わせながら共に伸びる
- 元気で やりぬく子 ... 命を大切にし、目標を定めて心と身体を鍛える

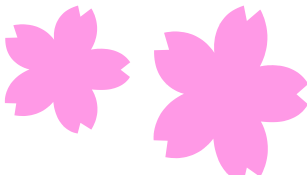


本年度も正善小学校の基本方針を「一人一人の瞳が輝き、磨き合い・高め合いながら、伸びる喜びを味わえる学校」としました。学校教育目標の実現には、子どもたち一人一人が、仲間と共に、目標に向かって切磋琢磨することで、「わかった。」「できた。」「良くなった。」「がんばった。」という自己達成感や自己肯定感を育てていく事が大切です。主体的・対話的で深い学びが大切であるといわれている今だからこそ、瞳を輝かして挑戦し、励まし合い・競い合いながら力を高め、1年間を通して、大きく成長させることができるように、しっかりと取り組んでいきたいと思えます。

よりよく子どもたちを成長させるには、学校・保護者・地域が連携していくことが大切です。正善小では、「あたりまえのこと17か条」を定め、きちんと身につけられるように指導していきます。この「あたりまえの行動」が、おちついた環境へと繋がり、安心して活動して伸びていける礎となっていきます。子ども一人一人の良さを生かして、仲間とも学び合いながら、更によさを伸ばしていけるように教育活動を進めてまいります。今年度も、信頼される学校、家庭・地域と共にある学校として、子どもたちの笑顔が輝く学校づくりを進めてまいります。学校の指導方針をご理解いただき、ご支援・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。



# 転退職・転入職員の紹介



今年度も、多くの職員の異動がありました。今まで、本校のために惜しみなく御尽力いただきました職員に感謝するとともに、新たに迎えた職員と一丸となり、家庭・地域に信頼される学校目指して努めてまいります。保護者の皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

## 【退職及び転出職員】

## 【転入職員】



## 平成30年度 職員組織



## 各学級の児童数

クラス	男	女	計	クラス	男	女	計
1-1	13	14	27	5-1	17	21	38
1-2	14	13	27	5-2	17	21	38
2-1	17	14	31	6-1	20	16	36
2-2	18	13	31	6-2	21	15	36
3-1	19	17	36	ひまわり1	4	1	5
3-2	19	17	36	ひまわり2	5	0	5
4-1	12	19	31	ひまわり3	3	3	6
4-2	12	19	31	計	211	203	414

